

食育授業 実施レポート

|   |  |      |          |
|---|--|------|----------|
| 貴校名   | 大洲市立喜多 小学校 3年 松・竹・梅 組 (児童数 94名)  |      |          |
| 教諭ご氏名   | 村井明弘   | 実演場所 | 多目的ホール 室 |
| 実施日時  | 2019年5月31日(金) 5・6限目 14:00 ~ 15:15  |      |          |
| 栽培品種  | 落花生  |      |          |
| 授業に対する<br>ご評価および<br>ご感想をお聞か<br>せください  | A-N項目につき5段階にてご評価ください<br>(5 とてもそう思う・4 やや思う・3 どちらでもない・2 やや思わない・1 まったくそう思わない) |      |          |
|   | A スライド教材の内容はわかりやすかったですか  | 5    |          |
|   | B ワークシート教材は扱いやすかったですか  | 5    |          |
|   | C 先生方は たねや や シードアドバイザーをご存知でしたか   | 4    |          |
|   | D シードアドバイザーの話に児童は興味をもちましたか   | 5    |          |
|   | E 贈呈した やさいのたね はご要望に合っていましたか  | 5    |          |
|   | F 児童はたねのちからに関心をもてましたか  | 5    |          |
|   | G 児童はたねまきのコツがつかめましたか   | 5    |          |
|   | H 児童にとって名前をつけることが親近感の醸成につながりましたか   | 5    |          |
|   | I 児童は授業を通じて命を育むことを感じることができましたか   | 4    |          |
|   | J 児童は食べ物が生き物からできていることを感じるきっかけとなりましたか                                       | 5    |          |
|   | K たね、たねまきのコツが食育とつながりあることをご実感いただけましたか                                       | 5    |          |
|   | L ネットでもたねの情報が入る時代においてアドバイザー(人)は必要ですか                                       | 5    |          |
|   | M シードアドバイザーは今後の教育現場において力になると感じられますか  | 5    |          |
| N 今後において、シードアドバイザーからのアドバイスを希望されますか  | 4  |      |          |
| ◆先生と児童の皆様でお取り組みになられた たねまき は期待通りの実践の場となりましたでしょうか<br>とてもよい内容で、子どもたちもとても興味をもって取り組みました。 |  |      |          |
| ◆自由記入欄 (授業に対するご感想やご要望・課題・ご意見などございましたらお願いします)<br>もっと多くの学年が参加できるよう、機会を増やしていきたいと思います。  |  |      |          |
| 児童からの声  | ◆児童からの感想がございましたらお聞かせください<br>名前をつけるのが楽しかった。                                 |      |          |

|              |   |
|--------------|---|
| シードアドバイザーの所感 | <p>◆出張授業を行った感想をお聞かせください</p> <p>とにかくにぎやかな明るい授業でした。「種」に初めて触れる生徒がたくさんいたのに驚きです。畑を持っている、野菜を作っている家庭の現象を強く感じました。食育を通して、土に触れる体験をしていく事の必要性を強く感じています。</p>   |
|              | <p>◆自由記入欄（今後の課題・要望・改善策についてもこちらにご記入ください）</p> <p>教職員の中でも種子、栽培を知らない、やったことがないという割合が、年々増えているように感じます。先生方に向けた授業もあれば、学校生活の中での関心が強く、深くなるのではないかと思います。各地域のシードアドバイザーの周知もその一助になるのではないのでしょうか？！</p> <p>毎回、継続的なアドバイスを求められるゆえんだと思います。</p> <p>授業後にお渡しした「この種な～んだ？」クイズが大好評。タキイ・サカタさんからグッズを用意・提供していただき、そのせいか、学校中でトライしたそうです。</p> <p>全問正解者はいなかった…という結果だったそうです。</p> |

|               |                         |
|---------------|-------------------------|
| シード<br>アドバイザー | 愛媛 支部 会員社名 (有)祖母井種苗店    |
|               | 実施シードアドバイザー氏名 祖母井 育子    |
|               | FAX _____               |
|               | メールアドレス _____ @ _____ ※ |

## 食育プロジェクト実施報告書

支部名 愛媛

令和元年 12月 12日

|                      |  |                           |
|----------------------|--|---------------------------|
| 実施担当社員社名             | (有) 祖母井種苗店   |                           |
| 実施校名                 | 喜多小学校 <u>2年生</u> <u>3クラス(松竹梅)</u> 合計 101名  |                           |
| 実施期間                 | 令和元年 5月～11月  |                           |
| 栽培品目(品種)             | ミニトマト キュウリ オクラ サツマイモ(鳴門金時)   |                           |
| 提携協力先                | (有) 祖母井種苗店   |                           |
| 実施概要                 | 時期   | 内容                        |
|                      | 5/上  | 学級園土作り、畝作り プランター土入れ 野菜苗定植 |
|                      | 5/中  | ミニトマトの支柱立て、キュウリのネット張り     |
|                      | 6/下  | ミニトマトの脇芽摘み                |
|                      | ～  | ミニトマト、キュウリ、オクラの収穫         |
|                      | 7/中<br>11/下  | ミニトマトの家庭への持ち帰り<br>サツマイモ掘り |
| 学校からの評価              | <p>野菜の世話、収穫等の活動を通して、野菜に関する知識を得ることができた。</p> <p>毎朝の水やり、草引きなど野菜を育てるには、多くの世話が必要であることを体験できた。</p> <p>子ども達に野菜を育てる喜びを味わわせ、食への感謝の気持ちを持たせる上で、本プロジェクトは有効であった。</p>   |                           |
| 児童からの声               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミニトマトの実がたくさんなってくれて、うれしい。</li> <li>・ ミニトマトは、小さな苗のころから、トマトのにおいがした。</li> <li>・ ミニトマトは、草丈がずいぶん伸びてびっくりした。</li> <li>・ キュウリは、休み明けに見るとものすごく大きくなっていて。</li> <li>・ オクラの大きな実は、食べると固かった。</li> <li>・ お家へ持って帰るとお母さんが喜んで料理してくれて、みんなで分けて食べた。</li> <li>・ 野菜作りは、楽しかった。</li> </ul>      |                           |
| 実施担当者の感想<br>今後の課題・要望 | <p>ミニトマトは、一人一鉢で、キュウリ、オクラ、サツマイモ(鳴門金時)は、10人程度のグループに分かれて世話をした。どの苗も枯らすことなく育てることができ、ミニトマトは、学校で育てている間だけでも十分な数を収穫することができ、満足感を得ることができた。グループで栽培したキュウリ、オクラは、一人数個の収穫となったが、自分が持ち帰る番を楽しみに実が育つのを観察していた。サツマイモも、大きく育ち、収穫の喜びを感じることができた。</p> <p>野菜作りにおいて、丈夫で収穫を期待できる苗を十分な数いただいたことで生き生きとした活動ができたと考える。今後も食育プロジェクトの継続をお願いしたい。</p> |                           |

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 愛媛

|          |   |                                   |
|----------|---|-----------------------------------|
| 実施担当会員社名 | (有)祖母井種苗店   |                                   |
| 実施校名     | 大洲市立喜多 小学校 年生 月・花クラス 合計 9名  |                                   |
| 実施期間     | 令和元年5月～10月  |                                   |
| 栽培品目（品種） | ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマン、とうもろこし、落花生、大豆  |                                   |
| 提携協力先    |   |                                   |
| 実施概要     | 時 期   | 内 容                               |
|          | 5/10  | 畑作りをして、苗を植える、(ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマン) |
|          | 5/14  | 理科の学習で、種まきをした、(とうもろこし、落花生、大豆)     |
|          | 6/3   | トマトときゅうりを初めて収穫した。                 |
|          | 6/6   | ポットのとうもろこし、落花生、大豆を畑へ移植する。(理科)     |
|          | 10/7  | 夏野菜をぬいて、冬野菜を植える準備をする。             |
|          | 10/17   | 落花生と大豆を収穫する。                      |
| 10/21    | 落花生を湯がいて、食べる。(家庭科)  |                                   |
| 学校からの評価  | <p>子どもたちは、野菜の成長を楽しみにし、毎日、畑に足を運びました。苗がどれも元気で、1日でぐんと伸びることもあり、変化、成長がよく分かり、気付いたことを発表することができました。収穫もたくさんあり、教室に持ち帰り、数を数えたり、絵グラフにはったりして、収穫を喜ぶと同時に、算数の数量の学習にもなりました。とうもろこしの収穫が夏休み中になったのは、残念でした。落花生と大豆はゆがいて食べました。家庭科でゆでる調理法を5年生が学習するので、5年生4人は実習することができました。</p> <p>野菜の栽培活動は、いろいろな要素を含んでいるので、今後も続けていきたいと思います。</p> <p>子どもたちは、野菜作りが大好きです。家に持ち帰ると、お母さんが料理に使ってもらったと、報告してくれる子もおり、うれしそうです。</p> |                                   |

# 食育推進プロジェクト実施報告書

令和元年12月24日

|                      |  |             |
|----------------------|--|-------------|
| 実施担当会員社名             | (有) 祖母井種苗店   |             |
| 実施学校名                | 大洲市立平小学校 2年生 松組 合計20名  |             |
| 実施期間                 | 令和元年5月～11月   |             |
| 栽培品目 (品種)            | ミニトマト、サツマイモ  |             |
| 提携協力先                | (有) 祖母井種苗店   |             |
| 実施概要                 | 時 期  | 内 容         |
|                      | 5月/中   | ミニトマトの定植    |
|                      | 6月   | ミニトマトの栽培、収穫 |
|                      | 5月/中   | サツマイモの定植    |
|                      | 7月   | ミニトマトの収穫    |
|                      | 10月/下  | サツマイモの収穫    |
|                      | 12月/中  | サツマイモの試食    |
| 学校からの評価              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一鉢を「自分で育てる」という継続的な栽培活動を行い、自主性と主体性のある活動が見られた。</li> <li>・ミニトマトは収穫してすぐに食べることができる。トマトが苦手な児童も「自分が育てたから」と友達といっしょに食べることができた。</li> <li>・夏休みに、ミニトマトを持ち帰り、家族で収穫の喜びを分かち合えた。</li> <li>・植物に関心を持ち大切にすることができた。11月を過ぎても継続して育てている児童がいた。</li> <li>・サツマイモは、収穫までに何か月もかかることを学習できた。</li> <li>・サツマイモは、収穫したイモの調理の仕方を調べ、自分たちで洗い、調理し、蒸して食べ、収穫の喜びを感じることができた。</li> </ul> |             |
| 児童からの声               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で水やりをして、大きくなっていくのがうれしかった。</li> <li>・ミニトマトの茎や葉っぱには毛が生えているのを初めて知った。</li> <li>・自分で育てたミニトマトはおいしかった。</li> <li>・肥料のはたらきがわかった。すごいと思った。</li> <li>・家族が「おいしいよ。」と言ってくれてうれしかった。</li> <li>・サツマイモを初めて植えた。茎を土に埋めて、これでサツマイモができることを知ってびっくりした。</li> <li>・いもほりがとても楽しかった。大きなおいもがあって、うれしかった。</li> <li>・おいもパーティーが楽しかった。すごくおいしかった。</li> </ul>                       |             |
| 実施担当者の感想<br>今後の課題・要望 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・土の改良を教えていただき、ミニトマトが子どもたちの背丈よりも大きく育ったことで、子どもたちは、大変喜び、さらに競い合って、水やりや世話ができる。</li> <li>・図鑑などで見たという知識だけでなく、実際に土や野菜に触れての実体験は大切なので、今後も続けていきたい。</li> </ul>  |             |

# 食育推進プロジェクト実施報告書

令和元年12月24日

|                      |   |             |
|----------------------|---|-------------|
| 実施担当会員社名             | (有) 祖母井種苗店  |             |
| 実施学校名                | 大洲市立平小学校 2年竹組 合計19名   |             |
| 実施期間                 | 令和元年5月～11月  |             |
| 栽培品目(品種)             | ミニトマト、サツマイモ   |             |
| 提携協力先                | (有) 祖母井種苗店  |             |
| 実施概要                 | 時 期   | 内 容         |
|                      | 5月/中  | ミニトマトの定植    |
|                      | 6月  | ミニトマトの栽培、収穫 |
|                      | 6月/中  | サツマイモの定植    |
|                      | 7月  | ミニトマトの収穫    |
|                      | 11月/下   | サツマイモの収穫    |
| 実施概要                 | 12月/中   | サツマイモの試食    |
|                      |   |             |
| 学校からの評価              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニトマトは、毎日水やりをしたり、成長に伴って色や形が変化していく様子を観察したりすることができ、植物に対する子どもたちの興味関心を引き出すことができた。</li> <li>・ミニトマトは、一度に収穫できる数が多いので、持ち帰って、家族と食べることができ、家族の触れ合いのきっかけになったり、家族に誉めてもらう喜びを感じたりすることができた児童も多かった。</li> <li>・サツマイモは、収穫したイモを自分たちで調理し、食べることで収穫の喜びを感じることもできた。</li> </ul>                           |             |
| 児童からの声               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で育てるのは、楽しかった。</li> <li>・自分の背より大きく育ってくれてうれしかった。</li> <li>・自分で育てたミニトマトを家族ともいっしょに食べた。</li> <li>・ミニトマトはサラダに入れて食べた。</li> <li>・夏休み中も枯れずに実がなっていて、おどろいた。</li> <li>・みんなで力を合わせてサツマイモほりをすることができた。</li> <li>・太ってるいもや細いもなどいろいろな大きさのいもがほれた。</li> <li>・自分たちで料理して楽しかったし、甘くておいしかった。</li> </ul> |             |
| 実施担当者の感想<br>今後の課題・要望 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニトマトもサツマイモも一人1本以上の苗を準備していただいたので、一人一人が意欲的に取り組むことができた。</li> <li>・植え方や栽培方法について、直接指導していただけると、子どもたちの学習にも深まりが出る。</li> </ul>  |             |

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 愛媛

|                      |   |                |
|----------------------|---|----------------|
| 実施担当会員社名             | (有)祖母井種苗店   |                |
| 実施校名                 | 愛美園五郎保育所 4・5歳児 ふじクラス 合計 33名   |                |
| 実施期間                 | 平成31年4月～8月  |                |
| 栽培品目(品種)             | きゅうり、トマト、ピーマン、パプリカ、ナスビ  |                |
| 提携協力先                |   |                |
| 実施概要                 | 時 期   | 内 容            |
|                      | 4/26  | 野菜の苗購入、苗植え     |
|                      | 5/15  | きゅうり初収穫        |
|                      | 5-29  | トマト 赤・黄 初収穫    |
|                      | 6/14  | ピーマン初収穫        |
|                      | 6/17  | なすび、パプリカ初収穫    |
|                      | 6/18  | 収穫した野菜を使ってピザ作り |
| 学校からの評価              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちと何の野菜を育てるかという所から決め、苗を購入し大切に育てた。水やり当番やお迎え時に保護者と自分の野菜の生長を観察するのが日課の子もいて、親子で生長する野菜での会話も増えていた。野菜が苦手な子も食べれる日を楽しみに育てている姿があった。</li> </ul>  |                |
| 児童からの声               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんのキュウリかわい～</li> <li>・先生、なんでナスビの花は黄色なのにナスビはむらさきなん？</li> <li>・パプリカは初めは緑なんやねー。</li> <li>・お家でもトマト植えたんよー。どっちがはやくできるかな～。</li> </ul>  |                |
| 実施担当者の感想<br>今後の課題・要望 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日水やりをし、少しずつ大きくなる野菜を自分だけではなく友だちや保育士に知らせ一緒になって喜び、収穫する時などは、茎や他の野菜をきずつけないようにていねいに触れる姿など、子どもたちが大切に大切に育て、そしてみんなでそれを食べる姿はとてもキラキラして、笑顔いっぱいだった。収穫した野菜でのクッキングでは、包丁で切ったきり口の形やにおいなども体で感じる事ができ、たくさんの発見があったようだ。</li> </ul> |                |